

みやもり荘だより

～社会福祉法人ともり会 経営理念～

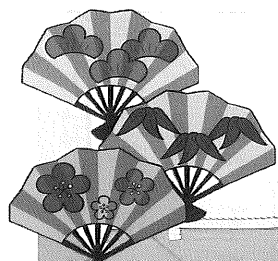
『尊厳』『自立』『信愛』

〒028-0304 岩手県遠野市宮守町下宮守 28-19-1

特別養護老人ホーム みやもり荘

TEL：0198-67-2266 FAX：0198-67-2267

☆ホームページアドレス <http://tomori-kai.jp/>



祝100歳



おめでとうございます

100歳を祝う会

令和3年10月15日、高橋イサミ様がめでたく100歳の誕生日を迎えられました。

感染予防対策のため、みやもり荘入居者が揃ってお祝いすることはできませんでしたが、ご長男夫婦と遠野市職員の方に出席していただき、長寿を祝う会を開催いたしました。イサミ様もご家族も、みやもり荘に入居された時から、元気に100歳を迎えたいと願っておりました。

祝う会では、ご本人から「100歳まで生きたなんて夢みたいです。」とのお話しが聞かれました。イサミ様は一関市室根町のご出身で、地域の風習としてお祝いの席には必ずお餅が付き物との事で、「くるみ餅が食べたい！」という希望があり、ご家族に作っていただきました。「お嫁さんの作ってくれた料理はいつも美味しい。」と喜んでおられました。

いつも明るい笑顔のイサミ様、これからも元気に過ごしていただきたいです。

新年のあいさつ

特別養護老人ホームみやもり荘

施設長 多田 浩

新年あけましておめでとうございませす。昨年は、みやもり荘入居者のご家族はじめ、関係機関の皆様には大変お世話になりました。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス対策は、今年で3年目になります。コロナワクチンは既に2回接種していますが、3回目のワクチン接種を入居者と職員を対象に2月上旬に予定しています。既にご存じのように、オミクロン株の新型コロナウイルスが、各地で蔓延しそうな勢いで広がっています。決して、油断ができない情勢です。

施設の感染対策として、面会の制限及び関係者の出入りに関する規制を行っていますが、この様子ではしばらくこのまま継続せざるを得ないと判断しております。国内の人々が3回目のコロナワクチンを接種することで、情勢が好転してきた場合は、制限や規制

の緩和を少しずつ見直して行こうと考えています。

また、地域の皆様と一緒にいう行事として、夏祭り（盆踊り）を2年間行っておりません。入居している方々も、地域の子供さんたちも夏の行事の楽しみとしておりますことから、感染が治まった場合には、ぜひとも従来通り開催したい行事といたします。

今年の抱負として、コロナ対策を行いながら、いかに職員の意識向上を図れるか模索いたします。一つは、研修のあり方ですが、研修開催地に行かずとも学習できるWEB会議（パソコンなどを使って会議ができるシステム）への参加や、ユーチューブ（無料動画配信）で紹介されている介護技術方法の動画などを積極的に活用し、自分の施設の施設に生かす方法を見出したいと考えています。

二つ目は、清潔な施設を取り戻すことです。開所した当時の状態には戻せませんが、人が生活する空間は、整理整頓され清潔感が重要です。車いす、ベッド、床頭台などの清潔は当たり前

ですが、普段着用している服、靴に汚れないか、または目やにはついていないかなどに気配りし、当たり前前のを当たり前に行えるようにします。

昨今の情勢として、気がかりなことがあります。特養に入居する利用者が以前のようにすんなりと決まらなくなっています。ある施設では、近隣にできた特養以外の施設に入所できるので、待機者が少なく入居者集めに苦慮しているという報告がありました。今までは、考えられないことです。

競争の時代に移ってきたことと施設の待機者の選択肢が増えたということ。よって、他の施設が持ち合わせしていない、施設独自の売りを前面に出す必要があります。他の施設で生活しているがやはり「みやもり荘」で生活したいという思いを持ってもらう必要があります。

34年前、地域の方々の期待を込めて建設された「みやもり荘」、その期待に応える努力を忘れることがないよう、常に意識して勤めたいと思っております。

新型コロナウイルス対策の取り組み

規制継続中

法人及びみやもり荘で取り組んでいる感染対策を紹介します。

職員や職員の家族が、県外をまたぐ移動を行う者と接触した場合は、接触した日の翌日から3日間は出勤しないこととする。4日目にPCR検査を実施し、陰性であることを確認できたら、5日目からの出勤を可能とします。ただし、接触した人のワクチン接種の有無及び回数を確認することとしています。

施設内をブロック別に区切り、移動制限を設けることは継続して行います。

入居者の家族等の面会は、継続した対応といたしますが、県外からの面会者は、施設内には入らず、外から入居者の顔を見たりする程度としています。

今後の動き

1月18日(火) 入居者と職員にインフルエンザ(2回目)接種。13時から開始。

2月1日(火) 入居者にコロナワクチン

接種(3回目)。嘱託医(柏原医師)が行います。

2月8日(火) みやもり荘職員のコロナ

ワクチン接種日。施設で嘱託医(柏原医師)が行う予定。

PCRキットを使用した検査

厚生労働省から、高齢者施設用としてPCR検査キットが配布されました。

高齢者施設等の従事者等に係る検査が適切に行われることは、患者の早期発見に有用であり、感染拡大防止のために意義のあることから希望する施設に配布されたものです。

このキットを活用し、当施設では県外の人と接触する場合は、施設に届け出ること。届け出た内容を確認し、下記のシートに記載します。全体で確認し把握することとしました。

記録を残すことは重要であり、今後も同様の事態が発生した場合に応用できるようにしました。

年末年始の人の移動に伴い、感染源を施設内に持ち込まないよう徹底することに対処しています。職員も県外の人と接触することに不安を抱いていましたが、検査し陰性であることを確認し、勤務できることで安心感を抱いています。

	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日		
A								↔	1/8に長女が成人式(〇〇市)へ出席(ワクチン2回接種済) 自宅待機(1/9~1/11) PCR検査													
B								↔	1/9に同居する姪が成人式(〇〇市)へ出席 自宅待機(1/10~1/12) PCR検査													
C								↔	1/9に同居の娘が〇〇市の成人式に出席(ワクチン2回済) 自宅待機(1/10~1/12) PCR検査													
D																					↔	1/16(日)県外からの者と接触予定 自宅待機(1/17~1/19) PCR検査

年末から年始にかけての行動を表(「接触シート」)にしています。全体で確認できるように各部署に掲示しました。

ホーム・はいポーズ

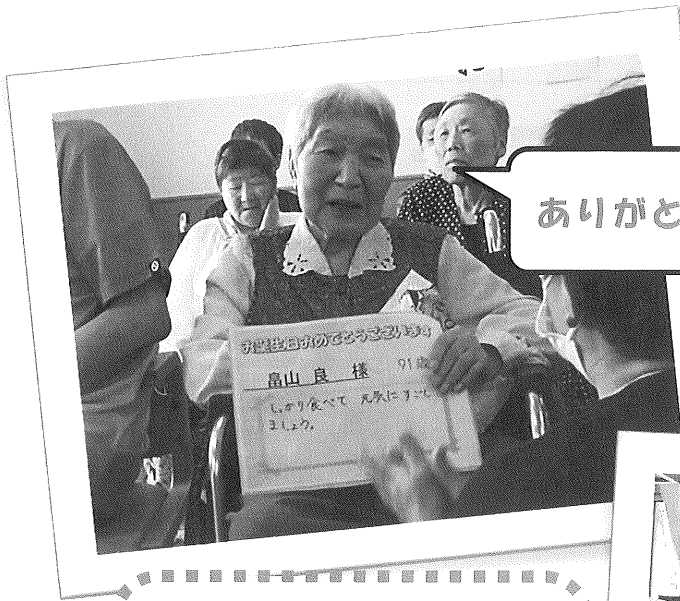
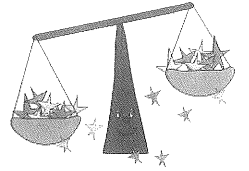


誕生者の方、
おめでとうございます。



気温も寒くない体調が
崩れやすくなる季節とな
ってきていますが元気に
皆様過ごされています。

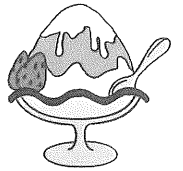
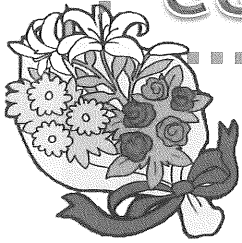
ユニット・はい！ポーズ



ありがとう！

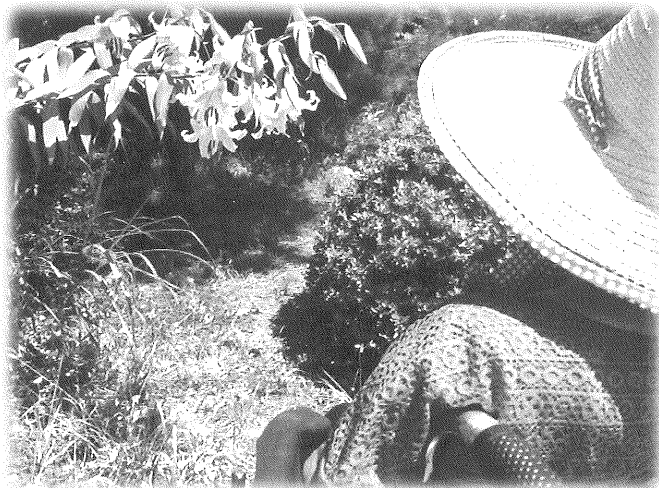
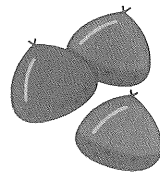


お誕生日
おめでとう
ございます！！



みんなとも
ありました

ご飯を沢山食べて元気に
過ごしています



園庭で咲く百合の花を見たり…





デイサービス センターだより

令和3年12月末現在 登録状況

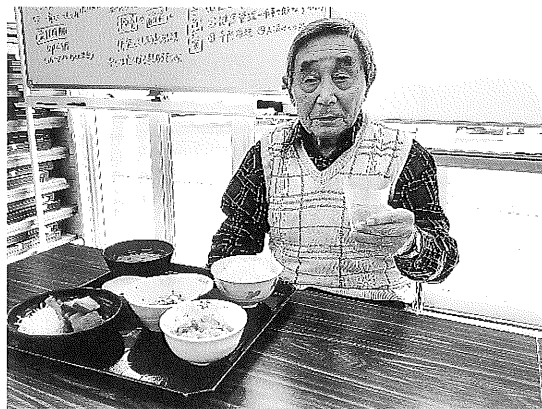
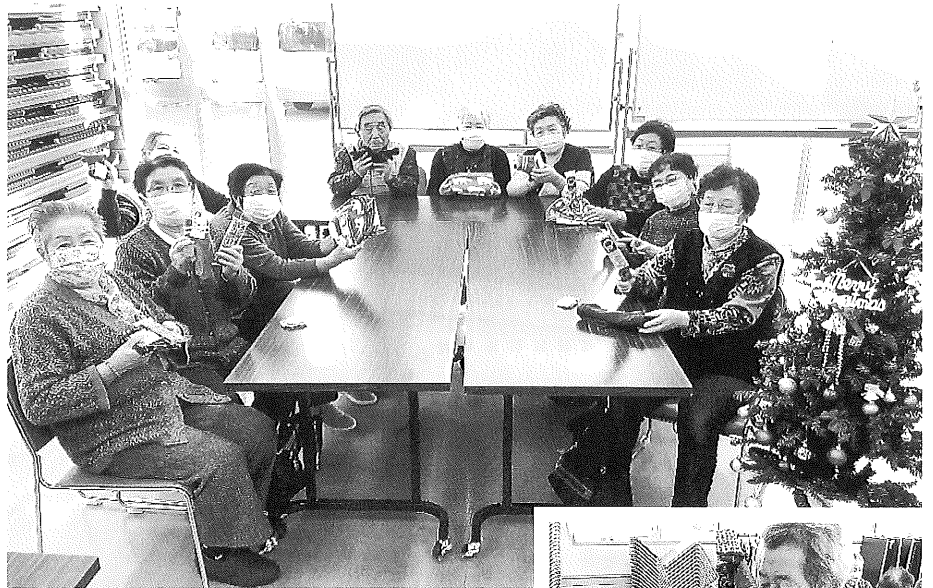
宮守 地区 52名

鱒沢 地区 22名

達曽部地区 38名

合計 112名

生きがいデイ忘年会



12月2日と9日に忘年会を開催いたしました。

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染対策のため、各種行事が中止、または規模を縮小するなかで、感染予防に十分注意しながら開催いたしました。

昼食は、お刺身定食を皆さん美味しく召し上がっていただきました。午後の活動では、今年最後の運試しとして、『ジャンケンくじ引き』をしました。空くじなしで、景品は利用者の皆さんからのリクエストにより準備をしました。

景品選びのくじ引きでは、「何番目に引けるのかな?」「まだプレゼントがあるかな?」とドキドキしながら待っている様子みられていました。

今年を振り返り、「2年ぶりに遠足に行けて楽しかった」、「ここにきて皆と会うのが楽しみだ」等の感想が聞かれました。来年も皆さんの笑顔あふれる生きがいデイにしたいと思います。

デイサービスセンター活動状況

スポーツ、ゲームや制作活動などの各種活動に参加され、活動を通して交流をしました。



輪投げ大会：お互いに応援し合い、個人戦で競い合いました。



制作活動：皆さん作業を分担し、協力して秋の装飾を作りました。



室内ゲーム：ゲーム用具を使って、指先や足を動かすゲームを行いました。

みやもり荘の看取りへの取組み

みやもり荘では、介護保険制度が始まった頃から本格的に看取り（施設で最期までお世話させてもらうこと）に取り組んでいます。

嘱託医が近くに居住していることから、看取りの取り組みができやすいと思います。看取りとはどんなものか、さらにどのように職員が関わっているかなどを紹介します。

◎看取りとは

政府は病院で死亡する方針を出していません。死亡するのは、自宅かみやもり荘のような老人ホームに限られています。病院は治療する場所であり、介護や生活をする場ではなくなりました。高齢者の介護や生きる楽しみは、みやもり荘のような専門の施設が行うことが望ましいとされます。高齢化が進み、回復の見込みがないと考えられる入居者について、その後の療養及び介

護に関する方針について合意を得た場合、入居者がその人らしく生き、その人らしい最期を迎えられるよう支援する場がみやもり荘です。

◎インフォームドコンセントとは

医学用語で医師から患者または患者の家族に、検査結果や病状の説明、今後の治療方針などの説明を行うことをいいます。

みやもり荘でも、医師から入居者の家族に対し病状の説明や今後の支援方針を説明し確認します。この時点で、施設で最期を迎えるかどうか家族に確認いたします。確認した内容により、支援方針を定めますが、状態に応じ複数回開催することも少なくありません。家族が納得した形で支援することが必要であり、我々はそれに従い、お互いが最良の方法を見出せるようにします。

◎看取りの実際

施設では楽しく暮らしていただきます。しかし、時間が経つにつれて、体力も低下し食事等も細くなってくる入居者もいます。時々、原因不明の熱を出したりしても、適切な処置を行えば、何日か後には状態が安定してきます。このようなことを何度か繰り返しているうちに、少しずつ身体機能が低下して、寝たきりの状態になってしまうことがあります。

熱を出し、状態が変化した都度に家族に連絡し、面会等に来ていただいたりしています。少しずつ少しずつ容態が低下し、いよいよ最期を迎える時が迫ってくると、家族が付けたいいと申し出れば、家族の考えに従います。子供さん達が交代で付添い回りで食事をしたりと対処方法は様々ですが、入居者は家族に

見守られながら安らかに最期を過ごします。

その間、施設職員も家族と一緒に看取りに取り組みます。各職種が連携し、介護職、看護職、栄養士等の職種がそれぞれの役割に専念します。

入居者と接する時間が多いのが介護職です。居室巡回の時間間隔を短くし、意識レベル、呼吸状態、表情、顔色、浮腫、皮膚状態等を観察します。身の回りのことを注視しながら観察します。

生活相談員は、入居者の容態に变化がある都度、報告を受けます。

同様に、当日の夜間当番看護師にも連絡が入ります。電話で指示する場合もありますが、直接施設に駆け付け対応する場合があります。夜間に入居者が亡くなった場合は、嘱託医に連絡し死亡を確認していただきます。時間帯に関係なく、嘱

託医が来てくれるということが、施設で働く者として安心です。

私たちは、家族の代わりはできませんが、一緒に過ごした時間は家族同然と思いついて接しています。縁あって、一緒に過ごした方を見送らせてもらったことに感謝し、一人ずつ丁寧なケアに努めることに心がけています。

なお、老人ホームでは医療行為はできないことになっています。医療行為は、医療機関が行うからです。必要に応じて医療機関に搬送するのも家族の同意や協力が必要です。



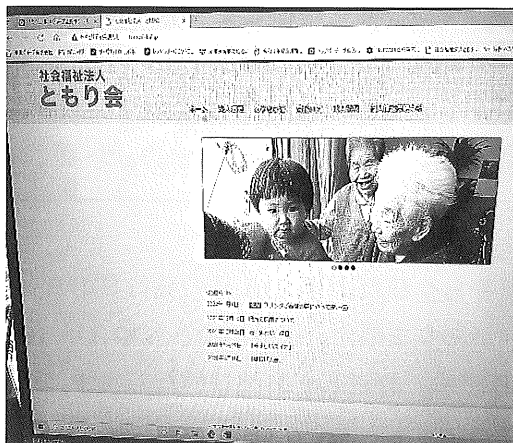
本文とは関係ありませんが、昼食前の口腔体操の様子です。

施設の情報を届けます

みやもり荘では、ホームページに設け施設の情報を広く届けることに努めてきましたが、ここ数年、更新ができていない部分もありましたことから、専門職と業務委託し、最新の情報を定期的（月2回）に発信するようにいたします。

コロナ禍の中で、施設になかなか面会に来ることができない方も多く、画面で施設の様子を確認していただけたら安心です。

インターネットから「社会福祉法人ともし会」を検索してください。



現在のトップ画面。〈お知らせ〉の項目をクリックすると更新された情報が確認できます。



- 11月 9日 第2四半期出納調査（高館の園、みやもり荘）
- 12月 8日 苦情相談委員会（高館の園）
- 12月 27日 第4回理事会を開催し、2件の報告がありました。
 - ・社会福祉法人ともし会業務報告について
 - ・令和3年度12月期賞与支給率及び処遇改善加算制度に係る一時金支給について

～あたたかいおこころざし～

9月

きくち屋様、小原様、佐藤様(タオル寄贈)
配食ボランティアの皆様

10月

佐々木善喜様(里芋1箱)
配食ボランティアの皆様

11月

佐々木テル子様(キャベツ・白菜)
下郷農家組合様(大根)
めがね橋直売所様(大根)
配食ボランティアの皆様

12月

入居者のご家族から(リンゴ)
配食ボランティアの皆様

ありがとうございました。

職員動向 お疲れ様でした。

〈退職〉

- 9月30日 三浦俊介(介護職員)
- 9月30日 阿部由美子(再雇用看護職員)
- 9月30日 河野スワ子(パート食事介助職員)
- 10月31日 米谷馨(臨時生活相談員兼介護職員)
- 12月31日 多田幸子(再雇用介護職員)
- 12月31日 菅原弓貴(嘱託事務員)
- 12月31日 八重樫昭子(パート看護職員)

配食サービスのお知らせ

配食サービスを利用しませんか？

食事の準備が困難、食事のお世話をしてくれる家族がいない、食事管理が必要な方などへ、週2回(火・金)お昼にお弁当を配達いたします。希望される方は、担当のケアマネ・在宅介護支援センター・地域包括支援センターへご相談下さい。担当のない方は、みやもり荘までご連絡ください。

編集後記

あけましておめでとうございます。
寒さに負けず、事故やケガのないように冬を乗り切りましょう！
本年も、みやもり荘だよりをよろしくお願ひいたします。

M・K



訂正

みやもり荘だより 318号の発行日の日付に誤りがありました。正確には、令和3年10月21日です。訂正してお詫びいたします。